

11/23 交流の積み重ねを大切に ～日中友好の集い～

ア▶「九州と中国」と題し、ユーモアを交えて講演した李総領事。



荒尾市日中友好促進会議は李天然中国駐福岡総領事と趙秘書官を招いて、日中友好の集いをホテルブランカで開催しました。中国の民族楽器フルス（ひょうたん笛）の演奏や李総領事の講演、食事が行われ、参加者は日中交流を楽しみました。李総領事は11月に九州大学などの中国人留学生60人ほどが宮崎兄弟の生家施設を訪れたことを紹介し、「先人の友好交流の歴史を学ぶ場所として来年は100人以上を派遣し、日中の友好を深めたい」と述べました。

11/23 地域を知り、郷土愛を深める ～第8回平井地区史跡探訪ウォーキング～

▶地区内の史跡の素晴らしさを再認識し、郷土愛を深めました。



平井校区元気づくり委員会主催の平井地区史跡探訪ウォーキングは、平井小学校を発着に地区内の史跡などを巡る5.5kmほどのコースで開催されました。地域住民などおよそ100人が参加し、平山天満宮・光徳寺・阿弥陀ヶ池などについて地元の人から説明を受けながら、ウォーキングを楽しみました。道中では地元の人からみかんの振る舞いがありました。また、到着後は、川北いきいきサロンスタッフが用意した豚汁とおにぎりをおいしく味わい、親睦を深めました。

11/23 色づいた小岱山の紅葉を満喫 ～第9回紅葉狩りウォーク～

▶赤や黄色に染まった木々を眺めながらウォーキングを楽しみました。



府本地区協議会主催の紅葉狩りウォークは府本登山口駐車場を発着に不戦の森と観音寺を折り返す5kmほどのコースで開催されました。市内外からおおよそ100人が参加し、ウォーキングをしながら府本地域安全パトロール隊などが植えた紅葉を満喫しました。

小岱山の自然を楽しんだ後は、地域の人たちから、ふかした金山産カライモの振る舞いがありました。参加者は心尽くしの食事をしながら、地域の人たちと交流を深めていました。

11/27 スポーツで健康な毎日を ～スポーツ推進委員功労者文部科学大臣表彰～

▶自身も野球とソフトボールに励んできた田中さん。(右)



田中一大さんが「スポーツ推進委員功労者文部科学大臣表彰」の受賞報告を前畑市長に行ないました。田中さんは前身の体育指導委員時代から、長年にわたりスポーツ推進委員を務め、市民の健康・体力づくりに貢献。会長としても市のスポーツ推進活動を引っ張ってきたことが高く評価され、今回の受賞に至りました。

田中さんは「受賞は周りの人の支えのおかげ。市民の健康のためにも今後もスポーツを推進していきたい」と、力強く語りました。

11/23 どこまでも高く舞い上げれ ～第10回あらお親子凧あげ大会～

▶穏やかな風が吹く中、子どもも大人も夢中で凧を揚げていました。



二小元気会は、あらお親子凧あげ大会を荒尾競馬場跡地で開催しました。およそ90組が参加し、マジックやくまモンなどの描かれた手作りの凧で滞空時間と高さを競い合いました。当日は、凧作り教室や地域の園児によるダンスの披露、フリーマーケットなども行われ、700人ほどの来場者でにぎわいました。

孫と参加した人は「童心に返って私のほうがはしゃいでしまいました」と、笑顔で話していました。



1 午前中にはダンスなどのアトラクションも行われました。2 手作りの連凧を披露するため、県外から駆け付けた人もいました。3 連凧揚げに挑戦！4 思い思いのイラストを描いた凧を作りました。5 親子で協力して凧を揚げました。

11/29 もしものときに備えて ～有明地区地震津波避難訓練～

▶子どもたちは放送が流れるとすぐに教室を出て、素早く避難しました。



地震津波避難訓練は有明小学校で実施されました。この訓練は地震と津波を想定して行われ、地震を知らせる放送の後、児童が教室から運動場に避難しました。その後、津波を知らせるサイレンを鳴らし、児童は運動場から校舎の2階に避難しました。また、地域住民も避難訓練を行い、サイレンが鳴ると小学校に集まり、避難方法を確認しました。訓練後、防災の備えや非常用持出袋などについて防災講話が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

11/30 花と笑顔があふれるまちに ～グリーンアベニュー(県道314号線)植栽～

▶「花のある街並みづくり事業」の一つとして年2回実施されています。



多くの人に花のある美しい荒尾を感じてもらいたいと、地域住民などおよそ70人が参加し、グリーンアベニュー沿いの植樹ますに花を植えました。植えられた1,400株ほどのノースポールは半年間にわたり次々と色鮮やかな花を咲かせます。植栽後、プランターに植えられた花苗が当たるじゃんけん大会も行われ、花苗をもらった人は大切そうに持って帰っていました。

参加者は「たくさんの人が通る道路沿いを花でいっぱいになりたいです」と、話していました。